

## 高齢者帯状疱疹ワクチンの予防接種を実施

高齢者帯状疱疹ワクチン予防接種を4月から開始します。対象者は年度によって異なり、接種の機会を逃がすと、市から助成が受けられないので注意してください。

**対**市内に住民票があり、今までに帯状疱疹ワクチンを任意接種で接種したことがなく、次のどちらかに該当する人

- ▶ 右表年齢の人
- ▶ 接種日の年齢が60歳～64歳の人でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に重い障害を有する人

※対象者には、4月中に案内文を郵送します。

**料**▶ 生ワクチン…4,000円、接種回数1回

- ▶ 組換えワクチン…1回につき10,000円、接種回数2回

※生活保護世帯、非課税世帯は無料です。

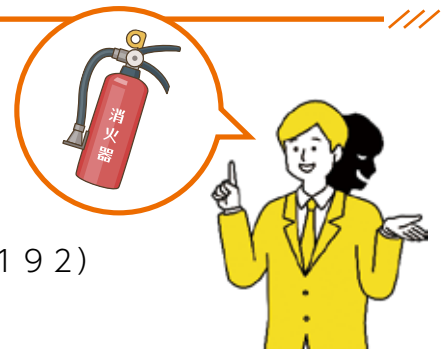
| 年齢     | 生年月日                 |
|--------|----------------------|
| 65歳    | 昭和35年4月2日～昭和36年4月1日生 |
| 70歳    | 昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生 |
| 75歳    | 昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生 |
| 80歳    | 昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生 |
| 85歳    | 昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生 |
| 90歳    | 昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生 |
| 95歳    | 昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生   |
| 100歳以上 | 大正15年4月1日以前に生まれた人    |



問健康推進課(☎47-1310)

## 目指せ！ 防災の達人！

問福山地区消防組合  
消防局予防課  
(☎084-928-1192)



### 1 行楽での火災増加

毎年この時季は、行楽のため林野などへの立ち入りが多くなり、たき火による飛び火やたばこの投げ捨て、火遊びなどを原因とする火災が発生しやすくなります。

#### 火災予防のため、マナーを守ろう

- ▶ たばこの投げ捨ては絶対にしない。
  - ▶ 自分たちの出したゴミは必ず持ち帰る。
- ※ゴミは景観を壊すだけでなく、火災発生や延焼拡大の原因にもつながります。
- ▶ キャンプなどでの火の始末はルールを守って確実に行いましょう。

### 2 悪質な業者に注意

家庭や事業所などに悪質な業者が突然訪問し、高額な値段で消火器などを販売・点検する事案が発生しています。

#### 被害にあわないための注意点

- ▶ 消火器の販売や点検依頼があっても、不審な場合はその場ではっきり断るようにしましょう。
- ▶ 契約書のような書類に押印やサインを求められても、すぐに署名押印せず、書類の内容を十分確認しましょう。
- ▶ 不審な点があるときや納得できないときは、絶対に押印やサインをしないでください。
- ▶ 消防職員や消防団員、市役所職員が消火器や住宅用火災警報器などを訪問販売することはありません。